

## NEWS RELEASE

報道資料

2021年11月19日

(日本時間)

アプライド マテリアルズ 2021年度第4四半期および通年の決算を発表

- 通年売上高:過去最高の230億6,000万ドル、前年度比34%増
- 通年営業利益率:GAAPベースで過去最高の29.9%、非GAAPベースで31.7%、1株当たり利益はGAAPベースで6.40ドル、非GAAPベースで6.84ドル
- 四半期売上高:61億2,000万ドル、前年同期比31%増
- 四半期営業利益率:GAAPベースで過去最高の32.9%、非GAAPベースで33.1%、1株当たり利益はGAAPベースで1.89ドル、非GAAPベースで1.94ドル

アプライド マテリアルズ(Applied Materials, Inc., Nasdaq:AMAT、本社:米国カリフォルニア州サンタクララ、社長兼CEOゲイリー・E・ディッカーソン)は11月18日(現地時間)、2021年度第4四半期および通年(期末:2021年10月31日)の決算を発表しました。

#### 第4四半期の業績

第4四半期の売上高は61億2,000万ドルで、サプライチェーンのひっ迫を受けて予想範囲の下端となりました。GAAPベースでは、売上総利益率48.1%、営業利益20億1,000万ドル(売上高の32.9%)、1株当たり利益1.89ドルでした。

非GAAPベースでは、売上総利益率48.2%、営業利益20億3,000万ドル(売上高の33.1%)、1株当たり利益1.94ドルでした。

営業活動によるキャッシュフローは11億5,000万ドルで、17億2,000万ドルを株主へ還元しました。内訳は株式買い戻し15億ドルと配当金2億1,600万ドルです。

#### 通年の業績

2021年度通年の売上高は230億6,000万ドルでした。GAAPベースでは、売上総利益率47.3%、営業利益68億9,000万ドル(売上高の29.9%)、1株当たり利益6.40ドルでした。

非GAAPベースでは、売上総利益率47.5%、営業利益73億2,000万ドル(売上高の31.7%)、1株当たり利益6.84ドルでした。

営業活動によるキャッシュフローは 54 億 4,000 万ドルで、45 億 9,000 万ドルを株主へ還元しました。内訳は株式買い戻し 37 億 5,000 万ドルと配当金 8 億 3,800 万ドルです。

社長兼 CEO のゲイリー・ディッカーソンは次のように述べています。「コロナ禍を受けて経済のデジタルトランスフォーメーションが加速する中、半導体と半導体製造装置への需要は伸び続けていますが、これにサプライチェーンが追いついていないのが現状です。一部のシリコン半導体部品の供給不足は今しばらく続くと予想され、当社はサプライヤーや半導体メーカー各社と協力してこのひっ迫した状況に対処することを最優先事項に掲げています」

シニアバイスプレジデント 兼 CFO のボブ・ハリデイは次のように話しています。「当社は 2021 年度に力強い成長を遂げ、全社の受注額は前年度比 62%増、半導体システムズ部門の受注額は 78%増となりました。第 4 四半期には半導体システムズ部門の受注残が 55 億ドルから 67 億ドルに増えるなど勢いは衰えず、この堅調さは 2022 年も続くと見えています」

## 業績概要

	2021 年度		2020 年度		増減	
	第 4 四半期	第 4 四半期	2021 年度	2020 年度	2021 年度 第 4 四半期 vs. 2020 年度 第 4 四半期	2021 年度 vs. 2020 年度
	(単位: 100 万、1 株当たり数字と比率を除く)					
売上高	\$ 6,123	\$ 4,688	\$ 23,063	\$ 17,202	31%	34%
売上総利益率	48.1 %	45.4 %	47.3 %	44.7 %	2.7 ポイント	2.6 ポイント
営業利益率	32.9 %	27.4 %	29.9 %	25.4 %	5.5 ポイント	4.5 ポイント
純利益	\$ 1,712	\$ 1,131	\$ 5,888	\$ 3,619	51%	63%
希薄化後 1 株当たり利益 (EPS)	\$ 1.89	\$ 1.23	\$ 6.40	\$ 3.92	54%	63%
<b>非 GAAP ベースの業績</b>						
非 GAAP ベースの売上総利益率	48.2 %	45.7 %	47.5 %	45.1 %	2.5 ポイント	2.4 ポイント
非 GAAP ベースの営業利益率	33.1 %	28.3 %	31.7 %	26.3 %	4.8 ポイント	5.4 ポイント
非 GAAP ベースの純利益	\$ 1,756	\$ 1,148	\$ 6,287	\$ 3,845	53%	64%
非 GAAP ベースの希薄化後 EPS	\$ 1.94	\$ 1.25	\$ 6.84	\$ 4.17	55%	64%

本リリース末尾の財務諸表中に「GAAP と非 GAAP データの差異調整表」を掲載しています。このほか、後出の「非 GAAP ベースの財務指標の利用について」の項もご参照ください。

## 事業展望

2022年度第1四半期の売上高見通しは、およそ61億6,000万ドル±2億5,000万ドルです。これにはサプライチェーンのひっ迫が続くと予想される影響も織り込まれています。非GAAPベースの希薄化後1株当たり利益は、1.78ドル～1.92ドルの範囲を予想しています。

非GAAPベースの希薄化後1株当たり利益の予測では、完了した買収に関する既知の費用1株当たり0.01ドルと、無形資産のグループ会社間移転に関する所得税控除額1株当たり0.02ドルを除外していますが、現時点で未知の項目（買収に関連する追加費用やその他の営業外項目および特殊項目など）、その他の税関連項目などについては、本来的に不確実性が高く、過大な努力を払わない限り予測が難しいため反映していません。

## 第4四半期および通年のセグメント別業績

半導体システムズ	2021年度		2020年度	
	第4四半期	第4四半期	2021年度	2020年度
(単位:100万、比率を除く)				
売上高	\$ 4,307	\$ 3,070	\$ 16,286	\$ 11,367
ファウンドリ、ロジックその他	63%	58%	60%	59%
DRAM	23%	21%	19%	20%
フラッシュメモリ	14%	21%	21%	21%
営業利益	\$ 1,723	\$ 1,059	6,311	3,714
営業利益率	40.0%	34.5%	38.8%	32.7%
<b>非GAAPベースの業績</b>				
非GAAPベースの営業利益	\$ 1,732	\$ 1,073	\$ 6,362	\$ 3,778
非GAAPベースの営業利益率	40.2%	35.0%	39.1%	33.2%

アプライド グローバル サービス	2021年度		2020年度	
	第4四半期	第4四半期	2021年度	2020年度
(単位:100万、比率を除く)				
売上高	\$ 1,369	\$ 1,106	\$ 5,013	\$ 4,155
営業利益	\$ 425	\$ 320	1,508	1,127
営業利益率	31.0%	28.9%	30.1%	27.1%
<b>非GAAPベースの業績</b>				
非GAAPベースの営業利益	\$ 425	\$ 320	\$ 1,517	\$ 1,135
非GAAPベースの営業利益率	31.0%	28.9%	30.3%	27.3%

ディスプレイ・アジェイセント  
マーケット

	2021年度 第4四半期	2020年度 第4四半期	2021年度	2020年度
	(単位：100万、比率を除く)			
売上高	\$ 417	\$ 485	\$ 1,634	\$ 1,607
営業利益	\$ 85	\$ 95	314	291
営業利益率	20.4%	19.6%	19.2%	18.1%
<b>非 GAAP ベースの業績</b>				
非 GAAP ベースの営業利益	\$ 86	\$ 98	\$ 327	\$ 304
非 GAAP ベースの営業利益率	20.6%	20.2%	20.0%	18.9%

非 GAAP ベースの財務指標の利用について

アプライド マテリアルズは、一部の項目について投資家の皆様に非 GAAP ベースの業績もお伝えしています。これは一部のコスト、経費、または損益項目の影響を除外するよう調整したもので、この中には統合・買収に関連する一部の項目、リストラクチャリングおよび退職に伴う費用とそれに関連した調整、新型コロナウイルス感染症に関連した一部費用の増加分、資産減損、戦略的投資の売却損益、社債の早期償還に伴う損失、一部の法人税項目やその他の個別調整などが含まれます。非 GAAP ベースでは、株式ベース報酬に関連する税効果を、会計年度を通して按分計上しています。こうした非 GAAP ベースの数値と、GAAP(一般会計原則)に基づいて算出・表示された最も直接比較し得る財務数値との差異調整方法は、本リリースの財務諸表中に示されています。

当社の経営陣は、営業成績や財務成績の評価と計画立案のため、ならびに役員報酬プログラムの評価基準として、非 GAAP ベースの業績を用いています。こうした財務指標は、当社の業績全般に対する理解を助け、投資家の皆様が経営陣と同じ視点に立って当社の事業を検討することを可能にするとともに、当社の継続的な事業成果とは性格が異なると判断される項目を除外することで、過去の会計期と当期の業績を一貫性のある形で比較することが容易になると考えています。これらの財務指標は一般会計原則として受け入れられている GAAP に沿ったものではなく、他社の用いる非 GAAP ベースの会計手法とは異なる場合があり、また当社の会計報告における財務業績に重大な影響を及ぼし得る一部項目が除外される場合もあるため、非 GAAP ベースの財務指標は限定的に利用するものとします。この追加情報は独立して考慮されることを意図したのではなく、この提示をもって直接比較可能な GAAP に基づく業績データを代替するものではありません。

## 将来予想に関する記述について

本プレスリリースには、当社の事業や市場の成長予測とトレンド、業界見通しと需要拡大要因、テクノロジーの遷移、当社の事業・財務成績および市場シェア、資本配分と資金運用戦略、投資・成長戦略、新製品とテクノロジーの開発、2022年度第1四半期以降の事業展望など、将来の見通しに関する記述や、過去の事実には該当しない記述が含まれています。こうした記述やその前提をなす仮定はリスクや不確定要素に左右され、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。こうした記述が明示ないし黙示する帰結と実際の結果の間に大きな違いをもたらす得る要因としては、当社製品への需要水準、当社がお客様の需要に応える能力、および当社サプライヤーが当社の需要要請に応える能力；輸送の中断とロジスティクス上の制約；春節その他、当社が業務を展開している国の祝日；グローバルな経済・業界動向；地域的あるいはグローバルなエピソードによる影響（新型コロナウイルス感染症パンデミックの深刻度と継続期間を含む）；グローバルな貿易問題および貿易・輸出許可政策の変更；エレクトロニクス製品に対する消費者の需要；半導体への需要；技術や生産設備に対する取引先企業のニーズ；新たな革新的テクノロジーの導入とテクノロジー移行のタイミング；当社が新しい製品やテクノロジーを開発・提供・サポートする能力；当社顧客ベースの集約傾向；買収、投資、会社分割；所得税法の改正；当社が既存市場を拡大してシェアを伸ばし新規市場を開拓する能力；既存ならびに新開発の製品に対する市場の受容性；当社が主要テクノロジーに関する知的財産権を取得ならびに保護する能力；当社が業務および戦略的イニシアティブの目的を達成し、リソースとコスト構造を事業環境に適合させ、主要社員を引き付けて意欲を高め定着させる能力；製品やセグメント間での営業費用や業績のばらつき、および当社が将来の業績・市況・取引先の要求・ビジネスニーズを正確に予測する能力；適用される法律、規則、規制の遵守を当社が確保する能力；当社が証券取引委員会（SEC）に提出する書類（最新の Form 10-Q および 8-K 報告書を含む）に記載しているその他のリスクや不確定要素などがあります。将来の見通しに関する記述はすべて本プレスリリース発表時点における経営陣の推定、予測、仮定に基づくものです。アプライド マテリアルズは将来の見通しに関する記述を更新する義務を負っておりません。

アプライド マテリアルズ (Nasdaq: AMAT) は、マテリアルズ エンジニアリングのソリューションを提供するリーダーとして、世界中のほぼ全ての半導体チップや先進ディスプレイの製造に寄与します。原子レベルのマテリアル制御を産業規模で実現する専門知識により、お客様が可能性を現実に変えるのを支援します。アプライド マテリアルズはイノベーションを通じてよりよい未来を可能にします。

詳しい情報はホームページ [www.appliedmaterials.com](http://www.appliedmaterials.com) でもご覧いただけます。

\*\*\*\*\*

このリリースは 11 月 18 日、米国においてアプライド マテリアルズが行った英文プレスリリースをアプライド マテリアルズ ジャパン株式会社が翻訳の上、発表するものです。

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社(本社:東京都、代表取締役社長:中尾 均)は 1979 年 10 月に設立。大阪支店、川崎オフィスのほか 16 のサービスセンターを置き、日本の顧客へのサポート体制を整えています。

このリリースに関する詳しいお問い合わせは下記へ

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社 広報担当 (Tel: 03-6812-6801)

ホームページ: [www.appliedmaterials.com/ja](http://www.appliedmaterials.com/ja)

---

APPLIED MATERIALS, INC.  
連結要約損益計算書（未監査）

	3 ヶ月期末日		12 ヶ月期末日	
	2021 年 10 月 31 日	2020 年 10 月 25 日	2021 年 10 月 31 日	2020 年 10 月 25 日
<i>(単位：100 万、1 株当たりの数字を除く)</i>				
売上高	\$ 6,123	\$ 4,688	\$ 23,063	\$ 17,202
売上原価	3,178	2,558	12,149	9,510
売上総利益	2,945	2,130	10,914	7,692
営業費用：				
研究開発費及び技術費	622	560	2,485	2,234
販売費	155	131	609	526
一般管理費	155	156	620	567
退職金及び関連費用	(1)	—	157	—
契約解除料	—	—	154	—
営業費用合計	931	847	4,025	3,327
営業利益	2,014	1,283	6,889	4,365
支払利息	57	59	236	240
受取利息その他所得	49	19	118	41
税引前利益	2,006	1,243	6,771	4,166
法人所得税充当金	294	112	883	547
純利益	\$ 1,712	\$ 1,131	\$ 5,888	\$ 3,619
1 株当たり利益：				
基本	\$ 1.91	\$ 1.24	\$ 6.47	\$ 3.95
希薄化後	\$ 1.89	\$ 1.23	\$ 6.40	\$ 3.92
期中平均株式数：				
基本	898	914	910	916
希薄化後	907	921	919	923

APPLIED MATERIALS, INC.  
連結要約貸借対照表（未監査）

(単位：100 万)	2021 年 10 月 31 日	2020 年 10 月 25 日
資産の部		
流動資産：		
現金及び現金同等物	\$ 4,995	\$ 5,351
短期投資	464	387
売掛金	4,953	2,963
棚卸資産	4,309	3,904
その他流動資産	1,386	764
流動資産合計	16,107	13,369
長期投資	2,055	1,538
有形固定資産	1,934	1,604
のれん	3,479	3,466
買収技術及びその他無形資産	104	153
繰延税金資産及びその他資産	2,146	2,223
資産合計	\$ 25,825	\$ 22,353
負債及び資本の部		
流動負債：		
買掛金、未払費用	\$ 4,268	\$ 3,138
契約負債	2,076	1,321
流動負債合計	6,344	4,459
長期債務	5,452	5,448
未払法人税等	1,090	1,206
その他負債	692	662
負債合計	13,578	11,775
資本合計	12,247	10,578
負債及び資本合計	\$ 25,825	\$ 22,353



APPLIED MATERIALS, INC.  
連結要約キャッシュフロー計算書（未監査）

	3 ヶ月期末日		12 ヶ月期末日	
	2021 年 10 月 31 日	2020 年 10 月 25 日	2021 年 10 月 31 日	2020 年 10 月 25 日
<i>(単位：100 万)</i>				
営業活動によるキャッシュフロー：				
純利益	\$ 1,712	\$ 1,131	\$ 5,888	\$ 3,619
営業活動による取得現金と純利益との調整：				
減価償却費	105	97	394	376
退職金及び関連費用	(1)	—	148	—
株式ベース報酬	74	73	346	307
繰延税金	36	(18)	80	80
その他	(40)	5	(70)	60
営業資産・負債の増減	(738)	27	(1,344)	(638)
営業活動による取得現金	1,148	1,315	5,442	3,804
投資活動によるキャッシュフロー：				
資本支出	(206)	(162)	(668)	(422)
買収による支払現金、取得現金差引後	—	—	(12)	(107)
投資有価証券の売却及び満期償還による収入	447	366	1,471	1,754
有価証券の購入	(828)	(345)	(2,007)	(1,355)
投資活動による支払現金	(587)	(141)	(1,216)	(130)
財務活動によるキャッシュフロー：				
社債発行額、発行費用含む	—	—	—	2,979
債務返済	—	—	—	(2,882)
普通株式発行による収入	89	83	175	174
普通株式買い戻し	(1,500)	(50)	(3,750)	(649)
付与された株式報酬に対する源泉税支払額	(7)	(6)	(178)	(172)
株主配当支払額	(216)	(200)	(838)	(787)
財務活動による支払現金	(1,634)	(173)	(4,591)	(1,337)
現金、現金同等物、制限付現金同等物の増加（減少）額	(1,073)	1,001	(365)	2,337
現金、現金同等物、制限付現金同等物の期首残高	6,174	4,465	5,466	3,129
現金、現金同等物、制限付現金同等物の期末残高	\$ 5,101	\$ 5,466	\$ 5,101	\$ 5,466
現金、現金同等物、制限付現金同等物の調整				
現金及び現金同等物	\$ 4,995	\$ 5,351	\$ 4,995	\$ 5,351
繰延税金資産及びその他資産に含まれる制限付現金同等物	106	115	106	115
現金、現金同等物、制限付現金同等物の合計	\$ 5,101	\$ 5,466	\$ 5,101	\$ 5,466
補足的キャッシュフロー情報：				
法人税の現金支払額	\$ 210	\$ 23	\$ 851	\$ 542
法人税の現金還付額	\$ 1	\$ 63	\$ 27	\$ 68
利息の現金支払額	\$ 68	\$ 68	\$ 205	\$ 219

APPLIED MATERIALS, INC.  
補足情報（未監査）

本社その他

<i>(単位：100 万)</i>	2021 年度 第 4 四半期	2020 年度 第 4 四半期	2021 年度	2020 年度
未配賦売上高	\$ 30	\$ 27	\$ 130	\$ 73
未配賦売上原価及び費用	(176)	(145)	(725)	(533)
株式ベース報酬	(74)	(73)	(346)	(307)
退職金及び関連費用	1	—	(149)	—
契約解除料	—	—	(154)	—
合計	\$ (219)	\$ (191)	\$ (1,244)	\$ (767)

追加情報

<i>(単位：100 万)</i>	2021 年度 第 4 四半期	2020 年度 第 4 四半期	2021 年度	2020 年度
地域別の売上高				
米国	\$ 673	\$ 448	\$ 2,038	\$ 1,619
全体比 (%)	11 %	10 %	9 %	10 %
ヨーロッパ	\$ 331	\$ 206	\$ 1,097	\$ 736
全体比 (%)	5 %	4 %	5 %	4 %
日本	\$ 613	\$ 706	\$ 1,962	\$ 1,996
全体比 (%)	10 %	15 %	8 %	11 %
韓国	\$ 1,004	\$ 719	\$ 5,012	\$ 3,031
全体比 (%)	17 %	15 %	22 %	18 %
台湾	\$ 1,240	\$ 872	\$ 4,742	\$ 3,953
全体比 (%)	20 %	19 %	20 %	23 %
東南アジア	\$ 205	\$ 161	\$ 677	\$ 411
全体比 (%)	3 %	3 %	3 %	2 %
中国	\$ 2,057	\$ 1,576	\$ 7,535	\$ 5,456
全体比 (%)	34 %	34 %	33 %	32 %

社員数 *(単位：千人)*

正社員	27.2	24.0
-----	------	------

APPLIED MATERIALS, INC.  
GAAP と非 GAAP データの差異調整表（未監査）

	3 ヶ月期末日		12 ヶ月期末日	
	2021 年 10 月 31 日	2020 年 10 月 25 日	2021 年 10 月 31 日	2020 年 10 月 25 日
<i>(単位：100 万、比率を除く)</i>				
<b>非 GAAP ベースの売上総利益</b>				
報告上の売上総利益、GAAP ベース	\$ 2,945	\$ 2,130	\$ 10,914	\$ 7,692
買取に関連する一部項目 <sup>1</sup>	6	12	27	37
新型コロナウイルス感染症に関連する一部の増分費用 <sup>2</sup>	—	—	12	23
その他費用	—	—	2	—
非 GAAP ベースの売上総利益	\$ 2,951	\$ 2,142	\$ 10,955	\$ 7,752
非 GAAP ベースの売上総利益率	48.2 %	45.7 %	47.5 %	45.1 %
<b>非 GAAP ベースの営業利益</b>				
報告上の営業利益、GAAP ベース	\$ 2,014	\$ 1,283	\$ 6,889	\$ 4,365
買取に関連する一部項目 <sup>1</sup>	11	16	47	54
買収統合費用と取引費用	5	26	45	80
新型コロナウイルス感染症に関連する一部の増分費用 <sup>2</sup>	—	—	24	30
退職金及び関連費用 <sup>3</sup>	(1)	—	157	—
契約解除料	—	—	154	—
その他費用	—	—	6	—
非 GAAP ベースの営業利益	\$ 2,029	\$ 1,325	\$ 7,322	\$ 4,529
非 GAAP ベースの営業利益率	33.1 %	28.3 %	31.7 %	26.3 %
<b>非 GAAP ベースの純利益</b>				
報告上の純利益、GAAP ベース	\$ 1,712	\$ 1,131	\$ 5,888	\$ 3,619
買取に関連する一部項目 <sup>1</sup>	11	16	47	54
買収統合費用と取引費用	5	26	46	80
新型コロナウイルス感染症に関連する一部の増分費用 <sup>2</sup>	—	—	24	30
退職金及び関連費用 <sup>3</sup>	(1)	—	157	—
契約解除料	—	—	154	—
戦略的投資の実現損（益）	(41)	—	(43)	(1)
戦略的投資による含み損（益）	(11)	(7)	(56)	(8)
社債の早期償還による損失	—	—	—	33
その他費用	—	—	6	—
株式ベース報酬による法人所得税効果 <sup>4</sup>	12	13	—	—
グループ会社間で移転した無形資産の償却による法人所得税効果	4	10	64	114
過去の所得税申告その他税項目の解決	55	(36)	33	(41)
非 GAAP ベースの調整による法人所得税効果 <sup>5</sup>	10	(5)	(33)	(35)
非 GAAP ベースの純利益	\$ 1,756	\$ 1,148	\$ 6,287	\$ 3,845

- 1 完了した買取に起因する増分費用。購入した無形資産の償却からなっています。
- 2 新型コロナウイルス感染症パンデミックの期間中における一時的な従業員賃金増分。
- 3 条件を満たす一部の社員に提示された 1 回限りの希望退職プログラムに伴う退職金と関連費用。
- 4 株式報酬に関連する GAAP ベースの税控除額は当該年度中、非 GAAP ベースで按分計上されます。
- 5 非 GAAP ベースの調整に関連した法人所得税充当金の調整を税引前所得に反映したものの。

APPLIED MATERIALS, INC.  
GAAP と非 GAAP データの差異調整表（未監査）

	3 ヶ月期末日		12 ヶ月期末日	
	2021 年 10 月 31 日	2020 年 10 月 25 日	2021 年 10 月 31 日	2020 年 10 月 25 日
<i>(単位：100 万、1 株当たりの数字を除く)</i>				
<b>非 GAAP ベースの希薄化後 1 株当たり利益</b>				
報告上の希薄化後 1 株当たり利益、GAAP ベース	\$ 1.89	\$ 1.23	\$ 6.40	\$ 3.92
買収に関連する一部項目	0.01	0.02	0.04	0.05
買収統合費用と取引費用	0.01	0.02	0.04	0.07
新型コロナウイルス感染症に関連する一部の増分費用	—	—	0.02	0.03
社債の早期償還による損失	—	—	—	0.03
退職金及び関連費用	—	—	0.13	—
契約解除料	—	—	0.17	—
戦略的投資の実現損（益）	(0.03)	—	(0.03)	—
戦略的投資による含み損（益）	(0.01)	(0.01)	(0.05)	(0.01)
その他費用	—	—	0.01	—
株式ベース報酬による法人所得税効果	0.01	0.02	—	—
グループ会社間で移転した無形資産の償却による法人所得税効果	—	0.01	0.07	0.12
過去の所得税申告その他税項目の解決	0.06	(0.04)	0.04	(0.04)
<b>非 GAAP ベースの希薄化後 1 株当たり利益</b>	<b>\$ 1.94</b>	<b>\$ 1.25</b>	<b>\$ 6.84</b>	<b>\$ 4.17</b>
希薄化後期中平均株式数	907	921	919	923

APPLIED MATERIALS, INC.  
GAAP と非 GAAP データの差異調整表（未監査）

	3 ヶ月期末日		12 ヶ月期末日	
	2021 年 10 月 31 日	2020 年 10 月 25 日	2021 年 10 月 31 日	2020 年 10 月 25 日
<i>(単位：100 万、比率を除く)</i>				
<b>半導体システムズ 非 GAAP ベースの営業利益</b>				
報告上の営業利益、GAAP ベース	\$ 1,723	\$ 1,059	\$ 6,311	\$ 3,714
買収に関連する一部項目 <sup>1</sup>	9	12	38	41
買収統合費用	—	2	(2)	3
新型コロナウイルス感染症に関連する一部の増分費用 <sup>2</sup>	—	—	12	20
その他費用	—	—	3	—
<b>非 GAAP ベースの営業利益</b>	<b>\$ 1,732</b>	<b>\$ 1,073</b>	<b>\$ 6,362</b>	<b>\$ 3,778</b>
<b>非 GAAP ベースの営業利益率</b>	<b>40.2 %</b>	<b>35.0 %</b>	<b>39.1 %</b>	<b>33.2 %</b>
<b>AGS 非 GAAP ベースの営業利益</b>				
報告上の営業利益、GAAP ベース	\$ 425	\$ 320	\$ 1,508	\$ 1,127
新型コロナウイルス感染症に関連する一部の増分費用 <sup>2</sup>	—	—	8	8
その他費用	—	—	1	—
<b>非 GAAP ベースの営業利益</b>	<b>\$ 425</b>	<b>\$ 320</b>	<b>\$ 1,517</b>	<b>\$ 1,135</b>
<b>非 GAAP ベースの営業利益率</b>	<b>31.0 %</b>	<b>28.9 %</b>	<b>30.3 %</b>	<b>27.3 %</b>
<b>ディスプレイ・アジェイセントマーケット 非 GAAP ベースの営業利益</b>				
報告上の営業利益、GAAP ベース	\$ 85	\$ 95	\$ 314	\$ 291
買収に関連する一部項目 <sup>1</sup>	1	3	4	12
新型コロナウイルス感染症に関連する一部の増分費用 <sup>2</sup>	—	—	1	1
退職金及び関連費用 <sup>3</sup>	—	—	8	—
<b>非 GAAP ベースの営業利益</b>	<b>\$ 86</b>	<b>\$ 98</b>	<b>\$ 327</b>	<b>\$ 304</b>
<b>非 GAAP ベースの営業利益率</b>	<b>20.6 %</b>	<b>20.2 %</b>	<b>20.0 %</b>	<b>18.9 %</b>

1 完了した買収に起因する増分費用。購入した無形資産の償却からなっています。

2 新型コロナウイルス感染症パンデミックの期間中における一時的な従業員賃金増分。

3 ディ스플레이・アジェイセントマーケット事業全般にわたるグローバルな人員削減に関連した退職金と関連費用。

注記：上に示したセグメント別の GAAP と非 GAAP データの差異調整では、本社その他の項目に計上されて連結営業利益に含まれる一部の売上高、原価、営業費用を除外しています。

GAAP と非 GAAP 実効税率の差異調整表（未監査）

	3 ヶ月期末日	
	2021 年	
	10 月 31 日	
<i>(単位：100 万、比率を除く)</i>		
法人所得税充当金、GAAP ベース (a)	\$	294
株式ベース報酬による法人所得税効果		(12)
グループ会社間で移転した無形資産の償却による法人所得税効果		(4)
過去の所得税申告その他税項目の解決		(55)
非 GAAP ベースの調整による法人所得税効果		(10)
法人所得税充当金、非 GAAP ベース (b)	\$	213
税引前利益、GAAP ベース (c)	\$	2,006
買収に関連する一部項目		11
買収統合費用と取引費用		5
退職金及び関連費用		(1)
戦略的投資の実現損（益）		(41)
戦略的投資による含み損（益）		(11)
税引前利益、非 GAAP ベース (d)	\$	1,969
実効税率、GAAP ベース (a/c)		14.7 %
実効税率、非 GAAP ベース (b/d)		10.8 %